

# 平成27年度事業報告

(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

## I. ビジネス拡大支援

### (1) 中国地域ニュービジネス大賞表彰事業

中国地域におけるニュービジネスの健全な育成と振興を図るため、企業が展開している独創的かつ市場性のあるニュービジネスに対し、「第23回中国地域ニュービジネス大賞」等の表彰を実施しました。

#### 【第23回中国地域ニュービジネス大賞表彰結果 大賞・優秀賞・特別賞】

名称	企業名	表彰事業
大賞	(株)フェクト (岡山県津山市)	汎用性の高い新鏡面塗装「GLANZCOATシステム」
優秀賞	(株)イワタ木工 (広島県廿日市市)	世界初のけん先取替可能な「夢元無双けん玉」
	旭東電気(株)鳥取事業所 (鳥取県東伯郡)	太陽光発電安全確保のための「直流専用開閉器」
	(株)マエダハウジング (広島県安芸郡)	「空き家再活用ワンストップサービス」事業
特別賞	(株)医療福祉工学研究所 (山口県宇部市)	地域の専門医不足をサポートする「遠隔医療画像診断サービス」
	宇部興機(株) (山口県宇部市)	太陽光発電と高輝度白色LEDを組合せた「ソーラーLED街灯」
	河内板金工業(株) (山口県熊毛郡)	薄肉塗装鋼板加工と完全防水型LED屋外照明「シャインスリム」
	(株)晃祐堂 (広島県安芸郡)	熊野筆技術を活かした独自デザインの「カワいい化粧筆」

また、今回も、第22回ニュービジネス大賞表彰制度に引き続き、審査会・表彰委員会の委員の総意として、一次選考には残りながら、二次選考で3賞(大賞・優秀賞・特別賞)に至らなかった応募事業に対して、奨励賞を授与することとしました。

#### 【第23回中国地域ニュービジネス大賞表彰結果 奨励賞】

名称	企業名	表彰事業
奨励賞	(株)宇根鉄工所 (広島県東広島市)	水門技術を活かした「BCP対策用防水扉・防水板」
	亀谷窯業(有) (島根県浜田市)	石州瓦の製造技術を活かした「瓦タイル」と「瓦食器」の開発
	(株)コロイダル・インク (岡山県総社市)	導電性金属ナノインク「DryCure」の開発
	(株)GLAB (広島県東広島市)	骨盤と胸郭を整える姿勢矯正器「リアライン・コア」の展開
	流通(株) (鳥取県倉吉市)	新しいジャンルとしての「地域密着サービス業」の展開

受賞企業を上部団体である(公社)日本ニュービジネス協議会連合会(JNB)主催の「第10回ニッポン新事業創出大賞」へ上位3賞の中から審査基準に適した企業をアントレプレナー部門に推薦しました。

また、第23回中国地域ニュービジネス大賞とは別に支援部門に1社推薦しました。その結果、以下の4社が入選されました。

## 【第10回ニッポン新事業創出大賞結果】

名 称	企業名
優秀賞 《アントレプレナー部門》 公益社団法人日本ニュービジネス協議会連合会会長賞	(株) 晃祐堂 (広島県安芸郡)
特別賞 《アントレプレナー部門》 公益社団法人日本ニュービジネス協議会連合会会長賞	旭東電気(株) 鳥取事業所 (鳥取県東伯郡)
特別賞 《アントレプレナー部門》 公益社団法人日本ニュービジネス協議会連合会会長賞	(株) マエダハウジング (広島県安芸郡)
特別賞 《支援部門》 公益社団法人日本ニュービジネス協議会連合会会長賞	(株) ソアラサービス (広島県広島市)

引き続き平成27年11月1日より「第24回中国地域ニュービジネス大賞表彰制度」の募集を開始し、35事業からのご応募をいただきました。

平成28年2月4日の第一回審査会において、厳正な書類審査を行い、二次審査対象を16事業に絞り込み、3月中に現地ヒアリング調査を実施しました。

今回から審査基準を一部改め、以下の二点を追加しました。「中国地域に本社が存在する企業である事」、「商品・技術・サービスの良さより、それによる市場の創造、拡大に関わるビジネスモデルの先進性、新規性に重点を置く事」。この見直しにより、実績が乏しくても将来性のあるビジネスモデルにも光が当たる様にしました。

併せて、審査委員会メンバーの構成も見直し、領域の異なる専門家を集めるのはもちろんの事、女性やマスクミ、金融機関からも審査委員を起用し、多種多様な視点と感性で審査することとしました。さらに、第20回から続けていました奨励賞も廃止しました。

## (2) 新NB研究会

現在の事業の体力強化を図り、さらに新たなチャレンジを行っていくため、共通の問題意思を持つ会員が集まり、自分たちの問題解決に向けて検討を行う自主運営組織としての新ニュービジネス研究会参加メンバーを募集しました。「採用人材育成術研究会」「マーケティング・ターゲティング研究会」「個人情報セキュリティ研究会」「高齢化社会対応ビジネス研究会」の4つのテーマを設定し募集を行いました。参加申し込みが少なく、いずれの研究会も成立・活動には至りませんでした。

原因としては、事務局から提示した内容や活動スキームが会員のニーズにあっていなかったことが考えられます。例えば、会の目的を「共通の問題意思を持つ会員が集まり、自分たちの問題解決に向けて検討を行う自主運営組織」としていましたが、「問題解決」のレベルも経営者と社員では大きく異なることが、十分に考慮されていなかった点などが上げられます。

今回の反省を活かし、次年度は『新しい事業のヒントを得られる活動』と『具体的な問題解決を図る活動』とを明確に区分するなど、内容・スキームを会員ニーズに合うものに見直して、再度立ち上げる予定です。

## II. 経営改革支援

### (1) 中小企業支援事業

平成27年度も、中小企業庁の委託により運営されている全国約380万社の中小企業・小規模事業者とその支援を行う支援機関や専門家のためのインターネットサイト「ミラサポ」のサービスを会員企業

様に提供いたしました。

経営上の課題解決に向けて無料で経営等の専門家を派遣するサービス（年3回まで）を会員企業様に提供するため、全国47都道府県に設置された「よろず支援拠点」の下に構成された各県のプラットフォームに中国地方全県で構成支援機関として参加し、専門家派遣可能な体制を維持しました。その上で、各県のプラットフォームと相互に連携を強化し、情報共有を図りながら、会員企業様の求めに応じ、経営課題解決に向けて専門家を派遣し、「総合的・先進的経営アドバイス」を実施しました。

ただし、平成27年度に関しましては、ミラサポ事業の予算消化が予想以上に早く、10月上旬には新規専門家派遣の受付を終了することとなったため、結果的に広島県での派遣実績のみに留まりました。

「ミラサポ」を通じて、“無料での専門家派遣”をはじめ、“中小企業庁補助金情報検索”、“ミラサポ会員のコミュニティを活用したビジネスマッチング”などのサービスを会員企業様に提供できます。平成28年度も会員企業様に向け、「ミラサポ」活用のための情報提供を行ってまいります。

### 【ミラサポ実績】

プラットフォーム	主な実績
ひろしま中小企業支援ネット	・対応企業件数:17社 ・訪問回数 :延べ30回

### 【各県での参加プラットフォーム】

- ・鳥取県：鳥取県中小企業支援プラットフォーム（代表機関 鳥取県商工会連合会）
- ・島根県：島根県中小企業支援プラットフォーム（代表機関 （公財）しまね産業振興財団）
- ・岡山県：岡山県中小企業支援プラットフォーム（代表機関 （公財）岡山県産業振興財団）
- ・広島県：ひろしま中小企業支援ネット（代表機関 （公財）ひろしま産業振興機構）
- ・山口県：山口県経営支援プラットフォーム（代表機関 （公財）やまぐち産業振興財団）

## (2) 平成26年度補正予算 地域中小企業・小規模事業者人材確保等支援事業(受託)

大企業を中心に雇用が拡大し、少子高齢化や大都市への人口流出が進む中で、地域中小企業・小規模事業者にとって、人材確保は極めて厳しい状況です。本事業は国からの受託事業で、地域中小企業・小規模事業者のニーズを把握し、若者・女性・シニア等の多様な人材層から戦力となる人材を広く発掘し、人材と事業者のマッチングから定着までを一貫支援することを目的として、広島県と山口県にて下記の概要で事業を実施しました。（鳥取県、島根県、岡山県につきましては、他の団体が受託しました。）

なお、女性・シニアの部分については、(株)アソウ・ヒューマニーセンター様とコンソーシアムを組み実施しました。また、魅力発信グランプリにつきましては中国5県で実施しました。

### ■概要

STEP1では「中小企業の魅力を学生に伝える機会の創出」、STEP2では「企業と学生のマッチングの機会の創出」、STEP3では「新人・若手社員の定着支援」を目的として本事業を実施しました。

### ■実施したプログラムと成果

Facebook「就活応援プロジェクト『勝利の方程式』」にて、STEP1からSTEP3までの活動の様子を随時、情報発信しました。URL⇒ <https://www.facebook.com/jinzaicnbc/>

## ■STEP1(中小企業の魅力を学生に情報発信)

①魅力発信グランプリ2015 URL⇒ <http://www.jinzai-nbc.jp/miryoku-gp/2015/>

中国5県の中小企業を地元学生が取材訪問し、学生の視点で企業の魅力を捉え、同世代の学生に向けて発信するプログラムです。各大学で説明セミナーを開催し、参加学生を集客しました。事前講習会、企業訪問取材、情報交換会を経て、取材先の企業の魅力をまとめたプレゼンテーション資料を学生に作成してもらいました。

11月14・15日、広島市のRCC文化センターで発表会「魅力発信グランプリ」を開催しました。大学生が取材訪問した中国5県の企業65社の魅力をプレゼンテーションし、中国経済産業局、マスメディアをはじめとする審査員が、「学生から見た企業の魅力」をいかに魅力的に伝えることができたかを審査しました。

今年度は、広島県の事業とも連携したことで新たに映像部門も加わり、関西の大学生を含む17大学、154名が参加しました。企業様の温かいご支援の下、チームワークを図りながら、7ヵ月間にわたる活動の集大成として、2日間、のべ4会場で熱戦が繰り広げられ、各会場で最優秀賞、優秀賞、敢闘賞、審査員特別賞が決定しました。

この事業は今回で5回目となりますが、産業界による優れた教育支援活動と認められ、経済産業省の「第6回キャリア教育アワード」にて奨励賞を受賞しました。

## ②ビジネススキルマスターセミナー

学生が新たなビジネスの立ち上げからビジネスモデルの構築までのプロセスを2日間コースで体験し、社会人基礎力と起業家精神を醸成・向上させました(2日間コース×2回、計54名参加)。

## ③地域ベンチャー留学

地域人材コーディネーター養成講座の実践編カリキュラムの一つである、「地域ベンチャー留学(以下、「インターンシップ」という)を実施しました。従来の職場体験型のインターンシップとは異なり、中小企業・小規模事業者の経営者が、若者(概ね20歳代～30歳代の大学生等や社会人)をインターンシップ生として受け入れ、経営者が本気で挑戦したいと考えている経営革新に共に取り組む4週間のインターンシップです。若者の活用により経営革新、経営課題解決に真正面から取り組むとともに、次代の担い手となる若者の育成を目的としています。

若者が持つ強みは、既存の枠組みにとらわれない視点と柔軟性、さらには、しがらみが少ないがゆえの思いきりの良さや行動力だと考えます。定期的に新卒採用を行えない中小企業において、本インターンシップで、社内外で活動する元気一杯の若者と共に真剣に課題解決に取り組むことは、目的としていた課題解決の成果をあげただけではなく、企業社員のモチベーション向上や、顧客や地域との良好な関係構築にも役立ったようです。

### 【地域ベンチャー留学 実績】

受入企業	参加者数	テーマ	インターンシッププログラム
広島県 (有)ハイヅカ湖畔の森 (コテージ・レストラン運営)	5名 (東京2.岐阜1.京都2)	大麦「キラリモチ」を使った介護食のメニュー開発が地域を救う!	・農業体験、林業体験 ・市場分析 ・メニュー開発
山口県 NPO法人ほほえみの郷 トイトイ (スーパー運営、移動販売等)	3名 (山口3)	山口県の山間部“地福”にゆかりある方を対象とした当社のファン作り	・地域住民との交流、ヒアリング ・名簿リスト作成 ・フェイスブック講座の開催 ・情報発信できるためのフォーマット作り

## ■STEP2(企業と学生のマッチング)

### ①スマホで会社説明会 URL⇒ <http://www.jinzai-nbc.jp/sp/>

昨年度に引き続き、インターネット上で学生が「いつでも、どこでも」企業の採用PRを視聴できるサイトに、新規企業42社の企業紹介動画を追加しました。撮影した動画は、企業様が自由に合同説明会で学生に見せたり、自社ホームページの採用ページにリンクしたりして活用いただけます。このため、企業様から、合同企業説明会以外の時間でも企業PRができるので、時間的、費用的な負担を軽減できると好評をいただいております。

また、社長や採用担当者による学生へのプレゼンテーション(3分)と社内の様子や雰囲気が伝わる会社紹介(2分)の動画は、学生にとっても企業を知るための有効なツールとして、大学からも好評です。

### ②合同面接会・説明会の実施

平成28年度春入社の新卒採用が予定数に達していない企業のために合同面接会を企画、実施しました。39歳以下(広島では35歳以下)の求職者を対象とし、広島県では、広島新卒応援ハローワークや広島労働局との共催で10月(50社/111人)、12月(50社/132人)、2月福山(48社/46人)・広島(79社/122人)、計4回開催しました。山口県では、11月宇部市・山陽小野田市(40社/75人)、2月周南市・下松市・光市(38社/24人)、下関市(30社/26人)と共催し、合同面接会を開催しました。

企業と求職者のマッチングの機会を増やすため、今年度初の試みとして『ブースツアー』を企画しました。ブースツアーとは、面接会で訪問先を迷っている求職者数名をまとめて1グループにして企業ブースを訪問し(1回のツアーにつき4社訪問)、5分間の企業PRを聞いてもらう活動です。この取り組みは、他の面接会でも例のないもので、企業や求職者、またハローワーク、自治体からも高く評価されました。

また、平成29年3月卒業予定の学生を対象に合同説明会を広島で3月に開催いたしました(55社/39人)。

### ③就活準備講座

2月に鳥取市と山口市、福山市の大学にて就活前の学生に対して、「自分にとって良い企業とは何か」を考えるきっかけを与えるセミナー、就活に役立つ外見力セミナーを実施し、大学、学生ともに好評を得ました(各市1回、計3回、計260名参加)。

### ④「採用眼の高め方 7つのヒント」(冊子&DVD)を制作

中小企業の採用を戦略化して考えていただくため、大学の先生、中小企業に内定をもらった学生、人材採用コンサルタント、1級キャリアコンサルタント、企業の採用担当者などに取材し、今後の採用活動のヒントとしていただける冊子5,000部を作成し、企業へ配布しました。

## ■STEP3(若手社員の定着支援)

### ①若手社員向けセミナー

#### ▽新規事業開発体験コース

新たなビジネスの立ち上げからビジネスモデルの構築までのプロセスを体験する中で「ビジネス発想力」「戦略思考」「ロジカルシンキング」といったビジネス思考力を3回(3日間)シリーズで体験するセミナーを実施しました(3日間コース×1回、延べ54名参加)。

#### ▽企業経営体験コース(マネジメントゲーム)

受講者一人一人が社長となり会社を設立し、設備投資・生産・販売等の経営活動を行ない、業績を上げるためのプロセスと成果の検証を行うことで「企業経営」を2日間で学ぶセミナーを実施しました(2日間コース×2回、計34名参加)。

## ②内定者向けセミナーの実施

内定がきまった学生を対象に、就職に向けての心構えや就職前の不安を払拭し、就職後の早期離脱防止を目的とするセミナーを計画しておりましたが、本年度は「受入企業と学生のミスマッチによる離職の回避」に重点を移し、採用力アップを目的としたセミナー(後述「採用力アップセミナーの実施」参照)にて代用いたしました。

## ③若手・管理職向けの定着支援セミナーの実施

若手社員の成長・定着や彼らを育てるための環境づくりを支援するため、専門の講師が企業のニーズに合った研修を実施しました(計47回、延べ812名参加)。

## ④採用力アップセミナーの実施

3月1日から就活解禁、また新卒採用の短期決戦化となる中で、企業も入社後の成長を予測した採用や採用プロセスの見直しが必要になってくると考え、2名の講師に依頼してそれぞれのテーマでセミナーを開催しました(計9回、延べ99名参加)。

### (3) 平成27年度予算 地域中小企業・小規模事業者UIJターン人材確保等支援事業(受託)

平成27年度予算「地域中小企業・小規模事業者UIJターン人材確保等支援事業」を広島県および山口県の2県で受託しました(鳥取県、島根県、岡山県は、他の団体が受託)。この事業では、都市部のUIJターン人材拠点ならびに自治体や経済団体等地域の関係機関と連携し、地域の中小企業・小規模事業者の魅力を発信するとともに、都市部で発掘したUIJターン人材の地域の中小企業・小規模事業者への就職、定着を支援しました。

具体的には、都市部で開催されたマッチングイベントへ企業ブースを誘致してUIJ人材との出会いの場を提供しました。さらに弊協議会もコーディネート機関として地域ブースに参加し、地域の中小企業・小規模事業者の持つ魅力の発信やUIJターン支援制度の紹介などを行いました。また企業ブース誘致以外の活動では、12月の大阪開催イベントで、広島県安芸高田市と協力し安芸高田コンソーシアムとしてPRブースを出展し、安芸高田市へのUIJターン促進を行いました。これら活動の結果、広島県で3名、山口県で3名のUIJターン内定者を確保することが出来ました。

この活動を通じて、地域企業と都市部若者のマッチングにおいて、地方への就職あるいは中小企業への就職ということで、求職者(都市部若者)の親が反対する事例が発生しており、若者の地方や中小企業への就職促進には、親の理解を得る必要があることが改めて分かりました。

弊協議会では、企業情報の発信ならびに企業の採用力強化支援と併せて、子供の就職に関する親への啓発活動(意識改革の支援)を教育機関などと連携して行っております。平成26年度は「就活眼を育てる」という視点で、親を含めた求職者に“企業規模だけではなく正しく優良企業見極める重要性”に気づいて頂くために、また、昨年度は「採用眼を育てる」という視点で、“企業側の意識改革”を促すためにDVD冊子を発行しました。これらのDVD冊子は、求職者、教育機関、企業の皆様に大変好評を博しております。

今年度も引き続き、会員企業様の人材確保、定着を支援するため活動を継続していきます。

#### 【マッチングイベントへの参加実績】

##### ●広島県企業・コーディネート機関

東京開催イベントへの参加	3回
大阪開催イベントへの参加	3回
名古屋開催イベントへの参加	1回
福岡開催イベントへの参加	7回

##### ●山口県企業・コーディネート機関

東京開催イベントへの参加	3回
大阪開催イベントへの参加	2回
名古屋開催イベントへの参加	0回
福岡開催イベントへの参加	7回

#### (4) 情報発信活動

会員のみなさまに適時適切な情報をお伝えできるよう努めております。

##### ■会員情報誌「Back UP」4月(5&6号)、8月(7号)、1月(8号)。

協議会の活動内容を会員のみなさまに知っていただくとともに、会員以外に対しては活動の紹介ツールとなることを目的に発行しました。内容としては直近の催事などの活動内容をコンパクトにご紹介するほか、会員企業がお互いの活動内容を知る一助として、会員企業で活躍する女性社員を紹介するコーナー「自慢しちやってピックアップボード」を新設しました。

##### ■ホームページや会員情報メール等での発信

会員に有益と思われる情報を、インターネットを利用して提供しています。ホームページについては、それまで外部に委託していた更新作業を、10月以降事務局が自分で行える体制とし、更新頻度を上げるようにしています。また、会員情報メールによる情報提供についても、国の予算が決まる年度末に、事務局で把握できた補助金等の情報を都度流すなど、より会員に有益な情報の提供に努めています。Facebook等のSNSによる情報提供も行っていますが、今後は、ホームページのコンテンツの見直しも含め、ホームページ、会員情報メールやSNS等の連携を図り、会員のみなさまに有益でわかりやすい情報発信を工夫していきます。

中国NBCfacebook⇒ <https://www.facebook.com/cnbc.kaiin/>

### Ⅲ. ネットワーク拡大支援

#### (1) 支部活性化・交流事業

##### 【各支部での開催実績】

支部	日程	テーマ	参加数
島根	平成 27 年 7月 24 日	<b>■支部イベント《群馬・島根交流講演会》</b> 場 所: 松江エクセルホテル東急 講演1: 『一期一会の出会いが、人の絆・経営の輪を広げる』 講 師: (株)スキーム 代表取締役社長 森本キミ 氏 講演2: 『ハム作り 60 年(食肉製品・製造業)』 講 師: (株)彩食 取締役会長 須藤敬語 氏 講演3: 『海外からのインバウンドにおけるおもてなしについて』 講 師: カルチャーリンクジャポン(株) 代表取締役 関口恵子 氏 *「ぐんまちゃん」「しまねっこ」マスコットによるお国自慢	117名
	平成 28 年 3月 16 日	<b>■支部イベント《講演会・交流会》</b> 『～元気！勇気！感動！ごうつ～『江津の町から地方創生』講演会』 場 所: ホテルパレス和光 講演1: 「まちづくりと地方創生」 ～GO▶GOTS 山陰の「創造力特区」へ～ 講 師: 江津市長 山下 修 氏 講演2: 『出会いを大切に … 地方から世界への挑戦！ ～小佐木島古民家再生から再生医療まで、 歴史、文化、芸術、そして時代の最先端へ～ 講 師: ポエック(株) 代表取締役 来山哲二 氏 パネルディスカッション:	60名

支部	日程	テーマ	参加数
		『～町を活性化する人づくり～ Go-Con 入賞者に学ぶ』 モデレーター:今井産業(株) 代表取締役 今井久師 氏 パネリスト:ポエック(株) 代表取締役 来山哲二 氏 Go-Con2015 優秀賞受賞者 訪問美容 [風] 秋山俊光 氏、秋山愛 氏 Go-Con2014 大賞受賞者 (株)石見麦酒 山口 梓 氏	
鳥取	平成 28 年 2 月 1 日	■支部イベント《情報会》 『経済産業省 平成 27 年度補正/平成 28 年度当初予算 情報会』 場 所:ホテルセントパレス倉吉 講 師:中国経済産業局産業部経営支援課長 長尾博行 氏 講演1:『とっとり山の手物語 華貴婦人 誕生秘話 ～官民連携による新しい価値の創造～』 講 師:ブリリアントアソシエイツ(株) 代表取締役 福嶋登美子 氏	42名
岡山	平成28年 1月29日	■支部イベント《意見交換会》 『中小企業支援に係る要望と意見交換会』 中国経済産業局出席者:産業部経営支援課長 長尾博行 氏 場 所:岡山シティホテル厚生町	16名
備後	9月4日	■支部イベント《講演会・交流会》 『既成概念を打ち砕いてアイデアで切り開いた新市場～ストーリーのある会社は面白い～』 場 所:リム・ふくやま 講演1:『逆転の発想で需要を創る』 講 師:(株)酒商山田 代表取締役 山田淳二 氏 講演2:『異業種参入で大切にしたいブランド戦略』 講 師:(株)ピュアボックス 代表取締役 浅沼 悟 氏	98名
	10月27日	■支部イベント《講演会・交流会》 『人財活性化のための経営術～離職率が低い企業の秘密とは～』 場 所:府中商工会議所 講演1:『社風づくり・人財づくり』 講 師:流通(株) 代表取締役 江原 剛 氏 講演2:『社員に夢を与えることが経営者の仕事である』 講 師:(株)タテイシ広美社 代表取締役 立石克昭 氏	42名
	平成28年 1月29日	■支部イベント《会員限定第1回備後NBC会員交流サロン》 場 所:リム・ふくやま 講 演:『経営者としての人生』 講 師:(株)ラックス 代表取締役 山田哲矢 氏 会員企業同士のネットワークを拓けよう！座談会	8名
広島	8月4日	■支部イベント《会員限定セミナー》 セミナー:『これだけは知っておきたいマイナンバー制度』 場 所:中国NBC会議室 講 師:中国NBCコーディネーター 廣末浩之 氏	11名



支部	日程	テーマ	参加数
	9月1日	<p>■支部イベント《講演会・交流会》</p> <p>『お客様のニーズを実現する～お金よりも大事なことがビジネスを大きくする～』</p> <p>場 所:ひろしまハイビル21</p> <p>講演1:『理念経営でお客様のニーズを実現』</p> <p>講 師:(株)マエダハウジング 代表取締役 前田政登己 氏</p> <p>講演2:『夢をお金に!』</p> <p>講 師:(株)アスカネット 代表取締役CEO 福田幸雄 氏</p> <p>トークセッション:</p> <p>モデレーター 広島大学名誉教授、NB大賞審査会長 井上善海 氏</p> <p>パネリスト (株)アスカネット 代表取締役CEO 福田幸雄 氏</p> <p>パネリスト (株)マエダハウジング 代表取締役 前田政登己 氏</p>	95名
	11月27日	<p>■支部イベント《講演会・交流会》</p> <p>場 所:広島ビジネスタワー</p> <p>講 演:『マスメディアを活用した広報戦略』</p> <p>講 師:(株)TSSプロダクション 山本博之 氏 (株)TSSプロダクション 八木太朗 氏</p> <p>パネルディスカッション:</p> <p>モデレーター (株)TSSプロダクション 営業部長 川口修治 氏</p> <p>パネリスト (株)晃祐堂 代表取締役社長 土屋武美 氏</p> <p>パネリスト (株)コーポレーションパールスター 代表取締役 新宅光男 氏</p> <p>パネリスト (株)ソアラサービス 代表取締役社長 牛来千鶴 氏</p>	52名
山口	11月26日	<p>■支部イベント《意見交換会》</p> <p>『クオリティプロジェクト参加事業者(萩)との意見交換会』</p> <p>場 所:(株)井上商店</p> <p>中国経済産業局出席者:産業部経営支援課長 長尾博行 氏</p> <p>コーディネーター:(株)井上商店 代表取締役社長 井上伊三郎 氏</p>	22名

#### 【女性部会活動】

支部	日程	テーマ
島根	4月15日	<p>■定例会（期初計画策定）</p> <p>場 所:持田島根女性部会長宅</p> <p>内 容:平成27年度島根女性部会の企画・計画</p>
	6月24日	<p>■定例会（女性部会主催催事打ち合わせ）</p> <p>場 所:カナツ技建工業(株) 会議室</p> <p>内 容:平成27年度島根女性部会主催の催事企画・計画</p>
	7月10日	<p>■定例会（女性部会主催催事打ち合わせ）</p> <p>場 所:カナツ技建工業(株) 会議室</p> <p>内 容:平成27年度島根女性部会主催の催事に向けた最終協議</p>
	7月24日	<p>■支部イベント(女性部会主催)</p> <p>場 所:松江エクセルホテル東急</p> <p>内 容:群馬・島根交流講演会</p>

支部	日程	テーマ
島根	10月22日	<p>■会員企業訪問会  訪問場所:株式会社長岡塗装店  内 容:講演会『多様な人財力を最大限に活かす仕組み』、企業見学</p>
鳥取	2月1日	<p>■支部イベント(女性部会共催)  場 所:ホテルセントパレス倉吉  内 容:・経済産業省 平成27年度補正/平成28年度当初予算  情報会  ・とっとり山の手物語 華貴婦人 誕生秘話 講演  ～官民連携による新しい価値の創造～  (講演者:福嶋鳥取女性部会長)</p>
岡山	4月7日	<p>■定例会 (期初計画策定)  場 所: Tフラッツ 3F レンタルルーム  内 容: 平成27年度岡山女性部会の企画・計画</p>
	5月20日	<p>■定例会 (進捗確認)  場 所: 岡山県生涯学習センター  内 容: 近況報告、活動計画について</p>
	6月17日	<p>■企業訪問会  場 所: (株)エイチ・エス・ピー  内 容: 工場見学</p>
	7月15日	<p>■勉強会  場 所: (株)システムズナカシマ  内 容: マイナンバー研修会</p>
	8月28日	<p>■企業訪問会  場 所: (株)エフピコ  内 容: エフピコ見学会</p>
	平成28年 1月11日	<p>■体験会  場 所: 西ふれあいセンター  内 容: 蕎麦打ち体験会</p>
	12月16日	<p>■定例会 (進捗確認)  場 所: 影虎  内 容: 近況報告会(懇親会)</p>
	3月16日	<p>■定例会 (次年度計画策定)  場 所: Tフラッツ  内 容: 来年度に向けての話し合い、計画策定</p>
広島	4月4日	<p>■交流会「雁木タクシーに乗ろう」  場 所: 広島県立美術館</p>

支部	日程	テーマ
	5月25日	■勉強会「外見コミュニケーション」 場 所:(株)パルプライド 講 師:去来川こすも 氏
	7月7日	■勉強会「知っておきたい懐石料理マナー」 場 所:鄙の料亭 地御前 講 師:アンフリーズ 代表 野村明未 氏
	9月9日	■勉強会「仕事があたのしくなる！女性のためのクリエイティブ&ストーリー営業の極意」 場 所:中国NBC会議室 講 師:フラウツ 代表 阿須賀芳恵 氏
	11月27日	■支部イベント(女性部会主催) 場 所:広島ビジネスタワー 内 容:講演会・交流会
	平成28年 2月2日	■勉強会「リレーセミナー Vol.1」 場 所:中国NBC会議室 セミナー1:「経営者として知っておきたいブランディング」 講 師:魅力ぶらんど 上野律子 氏 セミナー2:「潜在意識を活用して幸せと成功をつかむ自分に」 ～あなたがもっとHappyになる方法～ 講 師:*Collet* 田中よしこ 氏
	3月3日	■支部会「来年度の活動計画について」 場 所:中国 NBC 会議室
山口	5月28日	■定例会 (期初計画策定) 場 所:ルルサス防府 会議室 議 題:平成27年度活動計画、近況報告
	8月27日	■定例会 (進捗確認) 場 所:ルルサス防府 会議室 議 題:参加者の近況報告会 卓 話:海水化学工業(株) 経営企画室長 常森慶子 氏
	11月26日	■定例会 (進捗確認) 場 所:ルルサス防府 会議室 議 題:参加者の近況報告、次年度スタディーツアーについて
	2月25日	■定例会 (次年度計画策定) 場 所:(有)キーボード (防府市) 議 題:スタディーツアーについて 卓 話:(株)中国警備保障 代表取締役社長 豊島貴子 氏

## (2) 広島5:01クラブ

アフターファイブに気楽に集まり、人脈づくりや連携強化に役立ていただく異業種交流会です。平成15年から実施している事業であり、今年度は、これまで積み重ねてきた回数が100回に達しました。100回目では、当会発

起人の西出元経済産業局長を特別ゲストとしてお招きし発足当時の話をいただきました。今年度は、協力企業様のご支援いただき、下記会場にて開催しました。

#### 【開催実績】

日程	協力企業様	場 所	参加者数
5月13日	広島ガス(株)	ガストピアセンター	80名
7月28日	(株)ソアラサービス	ソアラビジネスポート	59名
9月29日	中国電力(株)・中国経済連合会	電気ビル	112名
11月6日	中国NBC	広島マツダビル	194名
1月20日	JA広島中央会	JAビル	92名
計	—	—	537名

#### ■主な成果

協力企業様のご支援により昨年同様、参加者の人脈づくりに大きく貢献しました。また、参加者同士だけではなく参加者と協力企業様の交流・情報交換の場となっています。協力企業様も広島5:01クラブの開催に併せセミナーを開催するなど、本事業の集客力を活用されています。

ただし、最近の参加傾向を見ると、新規の来場者が少なく、来場者の固定化、協力企業様の負担増などの課題もあります。次年度については、新たなネットワークの場が提供できるよう形を変えて開催することを検討します。

### (3) 経営者魂養成講座(経営塾)OB会

平成23～26年度の事業として次世代の経営者および経営幹部の育成とネットワークづくりを目的とした「経営塾」を開催してまいりました。今年度からの開催は見送りましたが、各開催年度の受講者間で作り上げたネットワークを、開催年度を超えたさらに大きなものとしていただけたらと思い、この度経営塾OB会を実施し、24名のご参加をいただきました。

当日は、塾頭 藤麻 功 氏のミニ講話、中国経済産業局 産業部長 小野 正 氏による国の中小企業経営支援策についての講演、そして、日本政策投資銀行主催の女性企業家大賞も受賞された(株)和える 代表取締役の矢島 里佳 氏をお迎えして、特別講演をいただきました。また終了後、交流会を実施し、開催年度を超えた受講者間のネットワークを作ることができました。

## IV. 新事業創出支援

### (1) バイオマス事業

中国地域におけるバイオマス事業の取り組み紹介やバイオマス関連企業の製品・技術の販路開拓を効率的・効果的に行うため、国内外から多数の企業・団体が出展し、来場者も多い下記展示会へ出展しました。(公財)ひろしま産業振興機構と連携した包括的なブース構築および出展企業と一体的な装飾を行い、展示会後のコーディネーターや企業によるフォローで商談の成約率向上を図りました。

#### 【展示会出展結果】

展示会名称	日程	会場	支援企業数	来場者数
エコ・イノベーションメッセ 2015 in ひろしま	11月27日～28日	広島県立 広島産業会館	7	約5,000名